

## 消防ポンプ 操法大会

# 実戦的な 技術訓練を重点に

私たちの「まち」を安全で快適なものにするため、郷土愛護の精神に基づいて、町民の有志の人々により組織されている消防団は、火災のときだけでなく各種の災害に備え、さまざまな訓練を実施しています。

10月26日は、これらの訓練の一環として、第11回町消防ポンプ操法大会が文化会館広場で行われました。

この大会は、消防用機械器具の取り扱いを主体とし、より実戦的な技術の向上を図るため「いかに早く・確実に・安全に」放水するかを競うものです。

今回は、これまでの形式的動作を一新し、山武郡内の各消防団に先がけて、実際に放水するという実戦さながらの消防操法が繰り広げられました。

貴重な日曜日をさいて、郷土防災のために参加された消防団員の皆さん、大変ご苦労さまでした。

結果は次のとおりです。

### ■ポンプ自動車の部

- 1位 本部分団第2部（横芝）
- 2位 第2分団第2部（北清水）
- 3位 第6分団第1部（長倉）

### ■小型ポンプの部

- 1位 第5分団第6部（谷台）
- 2位 第1分団第1部（立会）
- 3位 第5分団第5部（坂田）



実戦さながらの消防操法を行う団員のみなさん

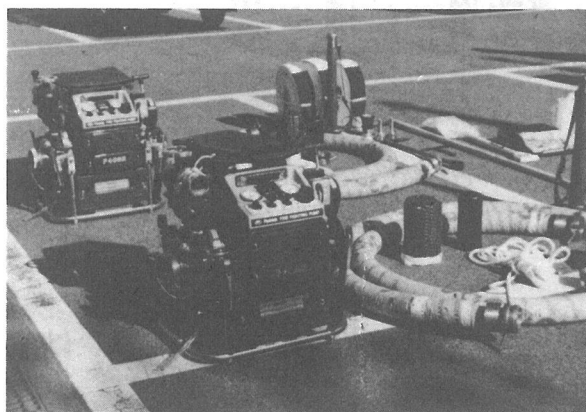
## 小型動力ポンプを配属 屋形荒場と南川岸地区へ

B3級小型動力ポンプと標準付属品一式が、10月21日に役場広場で、第1分団第2部（南川岸・早川裕明部長）と第1分団第3部（屋形荒場・早川雅範部長）にそれぞれ配属されました。

これは、現在のポンプの老朽化に伴い更新されたもので、地区消防設備が更に充実されました。



本部分団第2部



小型動力ポンプ一式



第5分団第6部